



### 新築設計セミナーのご案内 全4回講座

#### 我が家を設計するための知識を深めよう 第3回

#### 日本の森・木・林産地の 環境的循環サイクル住宅の構造材とは？



日時: 11月16日(月)14:00~16:30  
場所: 新横浜オルタ館 2F オルタリアン  
参加費: 1000円 参加枠: 10組先着順

インターネット社会の現代、家づくりにおいても情報に翻弄され、迷っていませんか？今回、オルタスクエアの構造材料の林産地である和歌山県山長商店の真鍋さんをお招きして、木について、森についてお話して頂きます。ネットでは得られない詳しい解説を聞き、日頃の疑問を直接質問してみましょう。ご希望の方はオルタスクエアへ事前にご連絡お願い致します。

ご予約は松尾まで(TEL: 045-476-1105)



次回セミナー予定

第4回「良い住宅・ダメな住宅、その違いはなんでしょう？具体的に教えます」



### ★ オルタスクエアの新築で活躍する 国産木材

#### 国産木材を活用して持続可能な循環型社会をつくらせていこう

オルタスクエアの新築では平均して体積約 20 m<sup>3</sup>＝重量約 8トンの国産スギ材が構造材として使われています。このスギ材は成長の過程で約 14.7 トンの CO<sub>2</sub> を大気中から吸収し木材に替えています(\*1)。このスギ材を乾燥・加工するときの CO<sub>2</sub> 排出量: 約 7.26 トン(\*2)と、トラックでの輸送時 CO<sub>2</sub> 排出量(距離を例えば和歌山県の山長商店から横浜までの 600kmとすると) : 0.14 トンを差し引いても、7.3トンの CO<sub>2</sub> を大気中から減らしたことになります。

一方、海外から輸入した木材は輸送時の CO<sub>2</sub> 排出量が大きくなります。例えば、北欧からホワイトウッドという木材を 20 m<sup>3</sup>輸入しようすると、輸送時 CO<sub>2</sub> が 3.7 トン発生する計算になります(\*3)。上記の国産材輸送時排出量と比べると 26 倍ですね。

### 国産木材の利用を 広げることが、大気 中のCO<sub>2</sub>を減らす 循環型社会を つくるための大事な 対策の一つです！



国産杉材を豊富に使ったオルタスクエアの新築住宅

\*1) 1 m<sup>3</sup>の杉材の重量は約 0.4 トン。このうち炭素(C)が 0.2 トン。0.2 トンの C 蓄積は 0.73 トンの CO<sub>2</sub> 吸収に相当  
\*2) \*3) : ウッドマイルズフォーラムホームページを参考

### 『国立市S邸』見学会の報告

(※) コロナウイルス拡大前に開催された見学会です)



コロナウイルスの第2波が広がっており、新築見学会の開催がなかなかできず、皆様にオルタスクエアの新築住宅の特徴を体験して頂くことができないので、今年2月1日(土)に開催致しました見学会の様子をお伝えしようと思います。

Sさんご夫妻は川崎市多摩区に長くお住まいでしたが、国立市のご主人のご実家を建て替えて移り住もうとお考えになり、当社に設計のご依頼をいただきました。

見学会では、まず、設計担当の山岸氏からの説明。これまで住んでいた家が暗かったので、新しい家は明るい家になりたいというご希望があったとのこと。南側に高い隣家がある中で、明るい住空間を実現するために、リビングの天井を、中二階の「蔵」スペースと組み合わせて高くし、掃き出し窓の上にさらに欄間を取ったこと。また、きちんと片付いた家にしたことの要望にも応えるため、玄関を入ってから裏動線や、階段下収納、ちょっとした小物の置き場所など様々な工夫の説明もありました。

Sさんご主人からは、設計や施工の打ち合わせがとても楽しかったこと、お家が完成してそのような打ち合わせが無くなるのが寂しいとお話がありました。

印象的だったのは、説明会が終わった後、参加者である組合員の方たちが、Sさん奥さんの周りに集まって、いろいろと話をされていたことです。特に「きちんと片付くお家」の工夫は大きな関心だったようです。

普段から、食べ物の「健康」「環境」「安心・安全」について、組合員として取り組んでいるという共通のベースがあるので、新築見学会の時にも、これだけ建て主と参加者がコミュニケーションできるのだと思います。そして、そのことは、生活クラブの住まい部門である当社の新築設計事業の大事な特徴と考えています。ぜひ、また組合員同士が交流できる住宅見学会を企画していきたいと思っています。



欄間からの採光で明るい室内



収納たっぷりの裏動線がある玄関



中二階の蔵スペース

# お楽しみコーナー

## \* 漆喰壁塗り体験 (無料)

オルタスクエアでは、合成樹脂を含まない本物の漆喰を扱っております。空気をきれいにする力があり、カビやウイルスもアルカリの力で防ぎます。  
 あらかじめ水で練った DIY 用漆喰を使えば、どなたでも塗ることができます。  
 ご自宅のほかにも「居場所」「ひろば」介護や子育ての場所など、人々の交流スペースを DIY で漆喰にしてみませんか？

## \* 漆喰アート (参加費300円)

小さな板に DIY 漆喰を塗った後、石や貝殻などで飾り付けます。  
 小さいお子さんでもできます。

参加費は、福島県から親子を招いてのリフレッシュキャンプを続けている市民団体「母ちゃんず」へのカンパとさせていただきます。

# 住まいの相談コーナー

生活クラブ住まい部門としての責任感をもって、困り事、迷い事、ご希望等のご相談をお受けします。営業や勧誘のご心配は一切ありません。お気軽にご相談ください。

築40年の家をリフォームか新築建替えかで迷っています。アドバイスをもらえますか？

室内にあまり陽が入らず冬はとても寒いので、冬暖かい家になりたいけれど、費用はどのくらいかかりますか？

親の家が空き家になり今後をどうするか考えています。  
 地震で周りに迷惑をかけるか心配なので、まずは耐震診断をしてもらいたいのですが・・・



息子の家の近くで売地が出たので住み替えを考えてますが、敷地がとても狭く、はたして希望通りの家が建つか心配です。

当日の相談体制を整えるため、お電話又はメールで事前の申し込みをお願い致します。

主催と発行：オルタスクエア株式会社・オルタサークル

ご相談の予約や問い合わせは下記にご連絡ください

受付時間：9:00~17:00 (日祝を除く)



オルタナティブ生活館



横浜市港北区新横浜2-8-4  
 オルタナティブ生活館1F  
 ☎ 045(476)1105  
 Fax 045(476)1106  
 mail: info@a-sq.co.jp

# 展示コーナー

## オルタスクエアの新築設計事例をプランと写真でご紹介



ぼくたちのお城ができた。

横にも縦にも回遊できる家 (港北区M邸)



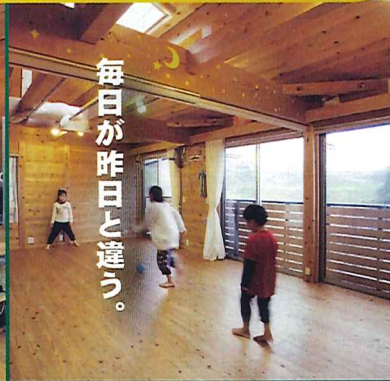
北向きリビングの家

敷地の難解条件を逆に (藤沢市S邸)



ほどよい距離で暮らす。

28坪に2世帯3世代が暮らす家 (相模原市Y邸)



毎日が昨日と違う。

子供と一緒に住まいが育つ (港南区H邸)



二人のこれからのために。

プライバシーを守りつつ快適に住む (西区S邸)

## 喜ばれたリフォームのご紹介



中古マンションの自然素材改装



室内扉に猫用扉を取付け



自然素材でキッチンリフォーム

## 住まい手くらぶのお話しカフェ

無料



オルタスクエアで新築・リフォームなどをされた方が結成し、組合員仲間としてみなさんと住まいの様々な悩みについて一緒にお話したいと思っています。

## 地球温暖化を止めるために住まいの場からできること

1980~90年代より地球温暖化問題が警鐘されていましたが、これを否定する人々や勢力により、問題解決への取り組みにブレーキがかけられてきました。そして今、私たちは年々、大きな被害をもたらす豪雨と猛暑に襲われています。被害は世界規模で発生し、人類だけでなく、あらゆる生物に影響を及ぼし、未来の世代に脅威を与えています。住まいの場からCO2発生を抑える、断熱・遮熱・通風の工夫、太陽光発電や太陽熱温水システム、雨水タンクなど自然の恵みを活かす仕組み、林産地との提携による国産木材利用でのCO2削減効果などをご紹介します。

